

2024 年度外国学校卒業学生特別選考小論文問題（第 2 種）

2024 年 2 月 25 日 9 時 30 分～12 時

(注意) 解答は、A・B それぞれ解答用紙 1 枚で解答すること。

科 類	文科一類
-----	------

受験番号	G					
------	---	--	--	--	--	--

※上欄に、受験番号を記入しなさい。

A（日本語で解答する問題）

国家について、単独者による統治（君主制）、少数者ないし優秀者による統治（貴族制）、多数者ないし大衆による統治（民主制）という古典的区別がある。この区別は今日、「この国家の体制は、君主制・貴族制・民主制の中のどれに当たるか」「単独者統治・少数者統治・多数者統治のどれが最善か」といった、択一的・相互排他的な意味合いで用いられることが多い。しかし歴史的には、「どの国家の中にも、君主制的な要素・貴族制的な要素・民主制的な要素が全て含まれている」「最善の国家とは、単独者統治的な要素・少数者統治的な要素・多数者統治的な要素を、相互に適切に組み合わせることで生まれる」というように、三者を相互両立的な意味合いで用いて分析に役立てる混合政体論も、有力なアプローチとして存在した。あなたが暮らしたことのある土地での体験や観察も踏まえ、具体的な国家を一つ又は複数取り上げて上記の混合政体論的アプローチを当てはめ、当該国家における統治や政治的決定の在り方を分析しなさい。

B（出願時に選択した日本語以外の言語で解答する問題）

年齢を基準に権利や自由が制限されることや、そうした制限が提案されることがある。こうした場面の具体例を二つ以上挙げ、そのような権利や自由の制限についてどのように評価するか、反対の考え方にも言及しつつ、論じなさい。